

2021年8月31日(火)
愛知県観光コンベンション局
国際展示場室推進第一グループ
担当 鈴木・秋田
内線 3429・3468
ダイヤル 052-954-6849

NAMIMONOGATARI 2021 について

標記の件について、愛知県は、昨日8月30日付で別添1のとおり抗議文を送付させていただきました、実行委員会側に対し早急に事実関係の報告を求めているところですが、未だ連絡はとれておりません。

極めて遺憾であり、早急にしかるべき対応を求めるものであります。

そうした状況の中で、昨夜、突然主催者側から「お詫びと経緯のご説明」という文書が配信されました。

しかしながら、その内容には、自分達に都合の良いように事実と異なる記述がなされていますので、ここに指摘をさせていただきます。

なお、このような対応は、事実を捻じ曲げるものであり、到底看過することはできません。

改めて嚴重に抗議するとともに、早急に誠意ある対応を求めるものであります。

別添1 抗議文

別添2 NAMIMONOGATARI 主催者の謝罪文における事実関係の誤りについて

参考 NAMIMONOGATARI に関する状況について

NAMIMONOGATARI 実行委員会殿

「NAMIMONOGATARI2021」の開催に対する抗議

標記の件について、愛知県は、開催前より、緊急事態措置や各種ガイドラインに則り、感染防止対策の徹底について度々申し伝え、これに対し、貴実行委員会からは、ステージ前のソーシャルディスタンスを確保するなど以下のとおり説明がなされてきた。

- ・入場時の検温、手指消毒、マスクの着用
- ・決められた飲食エリアの利用
- ・大声の禁止
- ・個人またはグループ間は1メートルのディスタンス確保

にもかかわらず、今回、ソーシャルディスタンスの確保、マスク着用の徹底、酒類提供の自粛など、感染症対策が徹底されていなかったとの情報が多数寄せられている。

現在、緊急事態宣言下において、感染防止対策の徹底をお願いしている中で、このような事態に至ったことは、県民をはじめ感染症対策にご協力いただいている皆様や必死に医療現場で対応されている医療従事者の皆様の努力を踏みにじるものであり、極めて遺憾である。

貴実行委員会においては、管理・運営体制や来場者や出演者への対応が十分であったか、早急に事実確認を行い、県に報告するとともに、広くその事実を公表することを求める。

いずれにしても、今回の件は、事前の県との協議内容や緊急事態宣言下において遵守すべき感染防止対策等を蔑ろにしたものであり、厳重に抗議する。

以上

令和3年8月30日
愛知県知事 大村 秀章

NAMIMONOGATARI 主催者の謝罪文における事実関係の誤りについて

| 番号 | 場所 | 記載内容 | 正確な事実 |
|----|--------|--|---|
| ① | 4・5行目 | 準備が進んでいく中、 <u>8月18日までの10日前までの時点で、今年の開催が可能な事、過度な飲酒でなければお酒の提供も可能という状態で愛知県から話を頂き、10日前から会場の設営に入りました。</u> | 8月12日(木)のWEB面談の際に、県から酒類提供の自粛を要請している。県から過度な飲酒でなければお酒の提供も可能と説明した事実はない。 |
| ② | 7行目 | 愛知県の指示に従い、 <u>8月20日でまずチケット販売を終了</u> | 8月12日(木)に主催者とWEB面談を行った際に、チケット販売についてまだ行っているならば即停止いただくよう伝えた。 |
| ③ | 9・10行目 | この時点で酒類の販売の自粛要請も頂いていましたが一部キャンセルできない物を販売しますと <u>愛知県担当者に報告</u> をし、過度の飲酒にならない様、お一人様二杯までとし、アルコールはアルコールチケットで販売をし杯数の管理をしていました。 | 8月24日(火)に主催者とWEB面談を行った際に、主催者から一部キャンセルできない酒類を販売したいとの申出があったが、再度酒類提供の自粛を強く要請。8月26日(木)、27日(金)に再度メールにて酒類提供の自粛を強く要請。当日29日(日)にも電話にて運営事業者に対し、ガイドラインに沿った運営がなされているか確認・注意するよう指示。 |

NAMIMONOGATARI 2021 に関する状況について

<催事概要>

催事名 : NAMIMONOGATARI 2021 (利用申込 : 2021年3月30日)
 会期 : 2021年8月28日(土)～29日(日)
 場所 : Aichi Sky Expo 多目的利用地、展示ホールF
 主催 : NAMIMONOGATARI 実行委員会
 内容 : 野外音楽フェス (HIPHOP)
 チケット販売数 : 28日(土)約1,500枚
 29日(日)約6,000枚+2,000枚(スポンサー等への配布分)

<催事に係る人数制限>

- 催事の計画時点では、まん延防止等重点措置が実施される前であり、10,000人での開催を想定。
- その後まん延防止等重点措置の実施、緊急事態宣言発出に伴い、人数制限は5,000人上限となったため販売停止を指示。その時点で販売数は約6,000人。

<主催者との折衝状況>

■ 8月12日(木)

- 主催者に感染対策のヒアリングを実施。
- 会場図面を確認。ステージ前のソーシャルディスタンスについて気になる点を指摘。
- チケットの販売状況を確認し、販売停止を指示。
- ①基本的な感染対策の徹底、②ステージエリアの密の回避、③大声での歓声の禁止、④酒類提供の自粛を要請。

■ 8月24日(火)

- 前回指摘したステージ前の運営の改善策を確認。同エリアを柵で区切って中に入れる人数を制限するとの回答。
- チケット販売確定数を確認。
- 主催者から酒類提供の再度要望があったことから、愛知県の感染状況が拡大傾向であることを伝え、酒類提供の自粛を強く求める旨伝達。

■ 8月26日(木)

- 主催者から提出されたイベント開催チェックリストの内容を確認し、以下の内容を主催者へ連絡。
 - ①緊急事態宣言に準じた催事開催
 - ②基本的な感染防止対策の徹底
 - ③十分な人と人との距離(最低1m)の確保

④ステージエリアの密回避

⑤酒類提供の自粛

■ 8月27日(金)

- 複数の県議等から問合せを受けていることから、以下の内容を主催者へ再度連絡。
 - ①愛知県において新規感染者数が2,000人を超える深刻な状況
 - ②県に対し県議会議員からも開催を憂慮する声が届いている
 - ③地元の病院は、新型コロナウイルス感染者の受入に追われ大変厳しい状況
 - ④こうした状況を重く受け止め感染防止対策を徹底
 - ⑤酒類提供の自粛

■ 8月29日(日)

- 電話にて運営事業者に対し、ガイドラインに沿った運営がなされているか確認・注意するよう指示。